

## 令和2年度 下水道事業会計決算概要

### 【主な取り組み】

- ・埼玉県荒川右岸流域下水道計画に整合した公共下水道として、汚水の整備区域拡大を図り、市街化調整区域第4期事業として、汚水幹線及び枝線の整備を行いました。
- ・水質保全や環境衛生の向上を図るため、水洗化の普及促進に努めるとともに、事業所排水等の水質検査、管渠清掃等を実施しました。
- ・浸水被害の軽減を図るため、不老川雨水管渠の整備を推進しました。

### 【事業の概況】

- ・久保川処理分区等の市街化区域及び市街化調整区域の幹線及び枝線整備を推進した結果、供用開始面積が、1,978.88ヘクタール、144,869人の汚水処理が可能となりました。このうち下水道に接続した件数は令和2年度末で61,290戸となり、水洗化率は98.81%となりました。
- ・下水道使用料収入は、対前年度比0.40%減の1,712,350千円（1,883,481千円：消費税及び地方消費税込み、以下同）、年間汚水処理水量は3.54%減の20,092千 $m^3$ 、年間有収水量は0.97%増の16,299千 $m^3$ となりました。有収率は、前年度に比べ、3.63ポイント増の81.12%となりました。

### 【経理の状況】

#### ・収益的収支

収入が3,292,893千円（3,463,950千円）、支出が2,951,683千円（3,071,006千円）となりました。

営業収益から営業費用を差し引いた営業収支は税抜き686,272千円の損失となりましたが、一般会計からの補助金等の収入により、当年度純利益は341,210千円（392,944千円）となりました。

#### ・資本的収支

税込収入が697,964千円、税込支出が1,861,961千円となり、収入が支出に対し不足する額1,163,997千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額35,784千円、過年度分損益勘定留保資金950,196千円、減債積立金128,017千円及び建設改良積立金50,000千円で補てんしました。

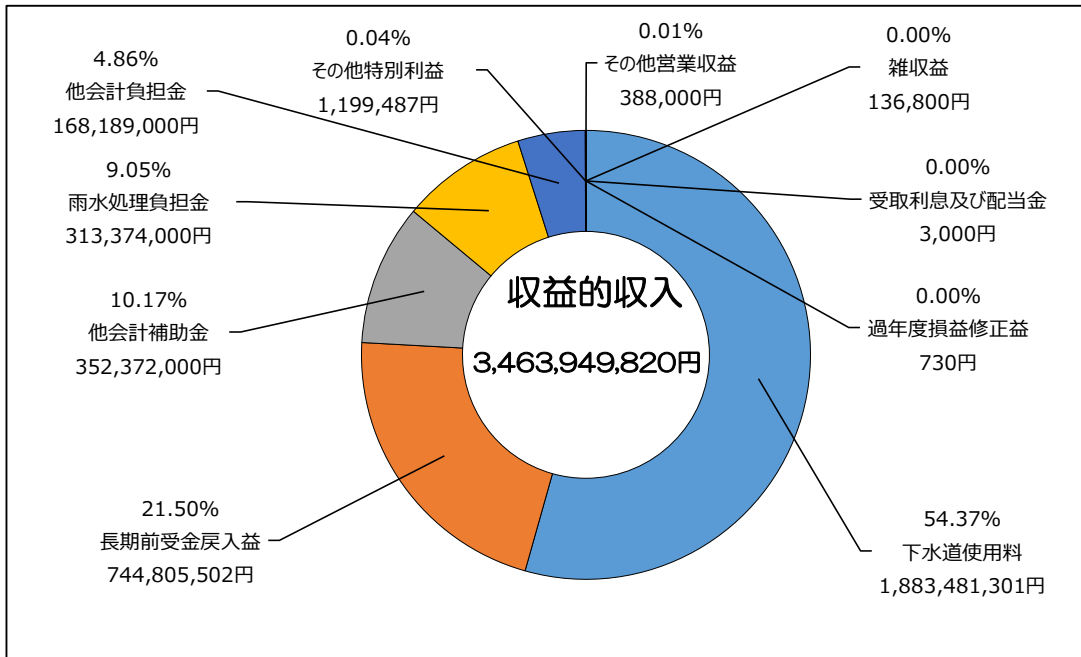
### 【業務量】

事項	令和2年度	令和元年度	比較	
			増減	比率
行政区域内人口	149,828人	150,394人	△566人	△0.38%
処理区域内人口	144,869人	145,210人	△341人	△0.23%
水洗化戸数	61,290戸	60,621戸	669戸	1.10%
水洗化人口	143,145人	143,380人	△235人	△0.16%
普及率	96.69%	96.55%	0.14 ㊦	—
水洗化率	98.81%	98.74%	0.07 ㊦	—
年間汚水処理水量	20,091,873 $m^3$	20,829,589 $m^3$	△737,716 $m^3$	△3.54%
年間有収水量	16,298,542 $m^3$	16,141,483 $m^3$	157,059 $m^3$	0.97%
一日平均汚水処理水量	55,046 $m^3$	56,911 $m^3$	△1,865 $m^3$	△3.28%
有収率	81.12%	77.49%	3.63 ㊦	—

## 【収益的収入および支出】

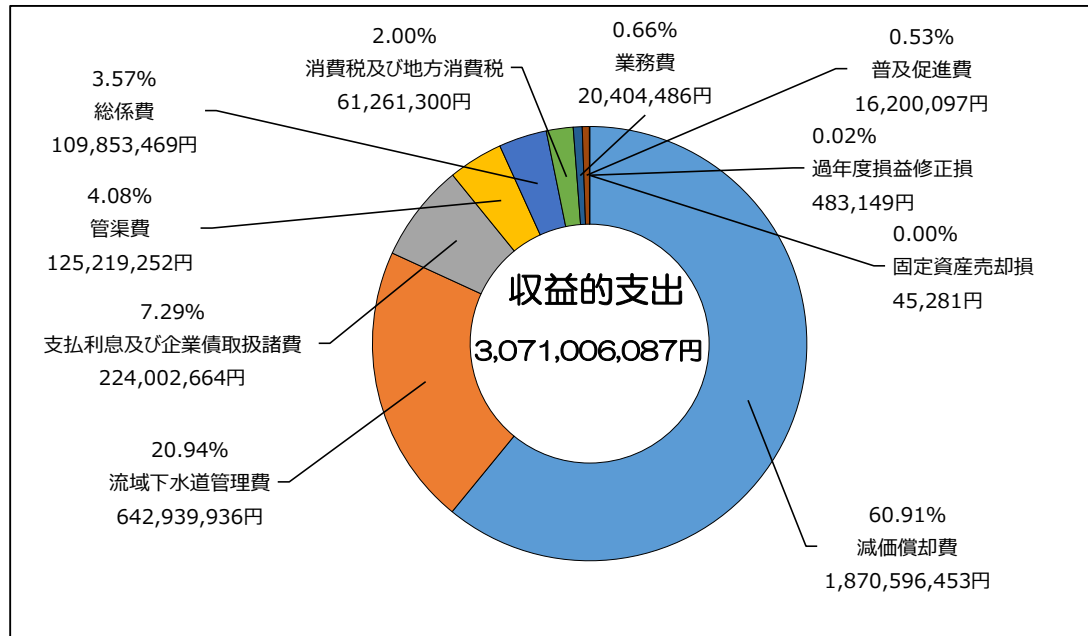
1年度間に発生した営業上の収益とこれに対する費用で、企業の経営活動の実績です。収入は主に下水道使用料収入、支出はサービスの提供に要する人件費、物件費等の経費です。

### 収益的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
下水道事業収益	営業収益		3,463,949,820		経営活動に伴い発生したすべての収益
			2,197,243,301		
		下水道使用料	1,883,481,301	54.37	下水道使用料収入
		雨水処理負担金	313,374,000	9.05	雨水処理に係る一般会計からの負担金
		その他営業収益	388,000	0.01	排水設備指定工事店申請手数料及び排水設備責任技術者登録申請手数料
			1,265,506,302		
		受取利息及び配当金	3,000	0.00	定期預金の利息
		他会計負担金	168,189,000	4.86	流域下水道の建設、水洗便所に係る改造命令等に関する経費等に要する一般会計負担金
		他会計補助金	352,372,000	10.17	経営基盤強化のための一般会計からの補助金
		長期前受金戻入益	744,805,502	21.50	償却資産の取得又は改良に伴う補助金等の減価償却相当分の収益化額
	雑収益	136,800	0.00	下水道事業用地にかかる行政財産使用料	
	特別利益		1,200,217		
		過年度損益修正益	730	0.00	過年度分として発生した下水道使用料等
		その他特別利益	1,199,487	0.04	過年度に災害派遣した職員に係る給与等負担金

## 収益的支出（税込）



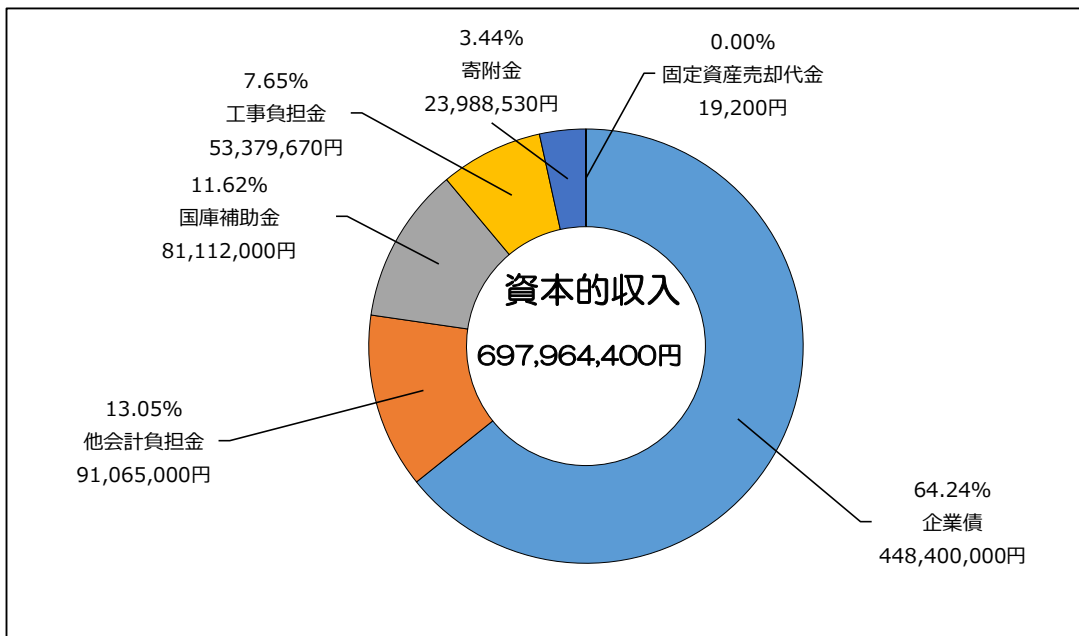
款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
下水道事業費用	営業費用		3,071,006,087		経営活動に伴い発生したすべての費用
			2,785,213,693		
		管渠費	125,219,252	4.08	污水管渠や雨水管渠の維持管理業務に要する費用
		流域下水道管理費	642,939,936	20.94	荒川右岸流域下水道の維持管理に係る負担金
		普及促進費	16,200,097	0.53	水洗化の普及促進に要する費用
		業務費	20,404,486	0.66	所沢市への事務委任による污水处理委託料等の費用
		総係費	109,853,469	3.57	経理事務や下水道事業全般に係る諸費用
		減価償却費	1,870,596,453	60.91	建物や管渠等の構築物、施設利用権（終末処理場）等についての定額法による減価償却費
	営業外費用		285,263,964		
		支払利息及び企業債取扱諸費	224,002,664	7.29	企業債の支払利息
		消費税及び地方消費税	61,261,300	2.00	消費税及び地方消費税
	特別損失		528,430		
		固定資産売却損	45,281	0.00	固定資産の残存価格から売却代金を控除した金額
		過年度損益修正損	483,149	0.02	過年度分下水道使用料の還付金

## 【資本的収入および支出】

下水道事業の資産を取得するために要した収支で、将来の経営活動に備えて行う建設改良費等の実績です。

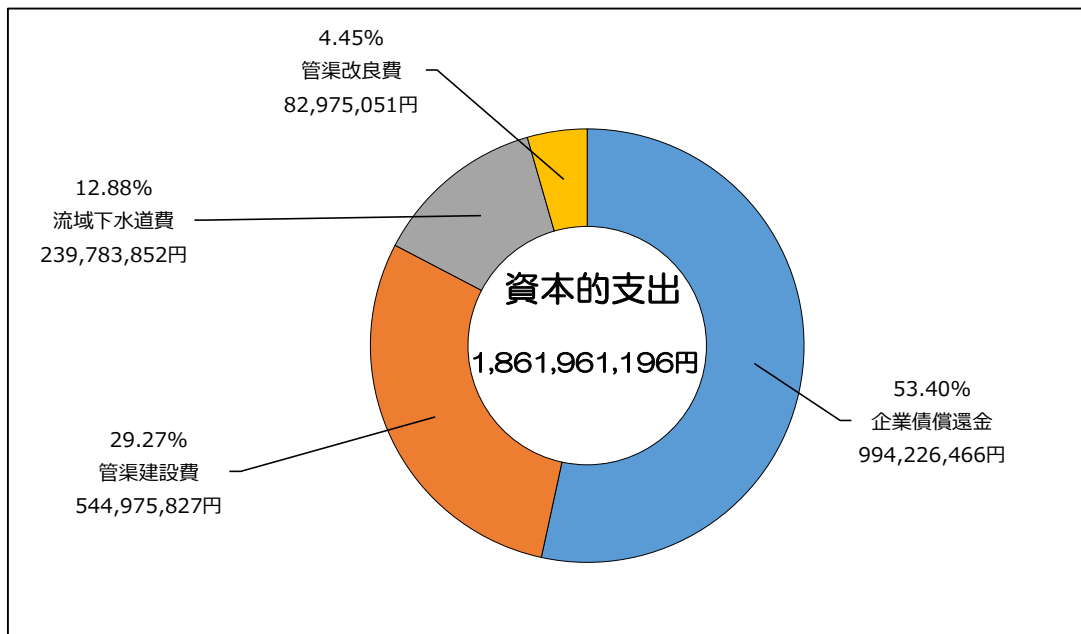
収入は主に企業債や他会計負担金、支出は主に工事費や建設改良の財源に充てた企業債の償還金です。

### 資本的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的収入			697,964,400		資産の取得及び改良に伴い発生したすべての収入
	企業債	企業債	448,400,000	64.24	建設改良事業に係る事業債
	他会計負担金	他会計負担金	91,065,000	13.05	企業債の支払元金等に要する一般会計からの負担金
	国庫補助金	国庫補助金	81,112,000	11.62	建設改良費に対する国からの補助金
	工事負担金及び分担金	工事負担金	53,379,670	7.65	受益者負担金
	寄附金	寄附金	23,988,530	3.44	区域外流入寄付金
	固定資産売却代金	固定資産売却代金	19,200	0.00	固定資産の売却価額

## 資本的支出（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的支出			1,861,961,196		資産の取得及び改良に伴い発生したすべての支出
	建設改良費		867,734,730		
		管渠建設費	544,975,827	29.27	管渠の建設等に要する事業費
		管渠改良費	82,975,051	4.45	管渠の改良等に要する事業費
		流域下水道費	239,783,852	12.88	荒川右岸流域下水道に係る建設負担金
	企業債償還金	企業債償還金	994,226,466	53.40	企業債の支払元金

## 令和2年度狭山市下水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

費用の部		収益の部	
費用	<u>2,951,683,131</u>	収益	<u>3,292,893,220</u>
営業費用	2,712,383,107	営業収益	2,026,111,509
営業外費用	238,815,511	営業外収益	1,265,506,422
特別損失	484,513	特別利益	1,275,289
当年度純利益	<u>341,210,089</u>		
合計	<u>3,292,893,220</u>	合計	<u>3,292,893,220</u>

## 令和2年度狭山市下水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	50,046,546,551	固定負債	10,301,557,673
流動資産	2,673,328,075	流動負債	1,216,809,981
資産合計	<u>52,719,874,626</u>	繰延収益	16,840,403,115
		負債合計	<u>28,358,770,769</u>
		資本の部	
		資本金	23,311,876,354
		剰余金	1,049,227,503
		資本合計	<u>24,361,103,857</u>
		負債資本合計	<u>52,719,874,626</u>

## 令和2年度狭山市下水道事業キャッシュフロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	1,436,316,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 696,662,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 454,761,466
資金増加額 (又は減少額)	284,892,085
資金期首残高	2,029,012,623
資金期末残高	2,313,904,708

## 企 業 債 の 概 況

(単位 円)

種 類	発行総額	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財政融資資金	8,211,500,000	4,143,183,323	0	381,917,191	3,761,266,132
地方公共団体 金融機構	9,900,500,000	6,044,213,309	448,400,000	404,250,228	6,088,363,081
(株)かんぼ生命保険	4,209,300,000	1,604,348,147	0	208,059,047	1,396,289,100
計	22,321,300,000	11,791,744,779	448,400,000	994,226,466	11,245,918,313